



田原本ふるさとかるた

かるたDe学ぶ

田原本ふるさとかるたは、町にある有名な遺跡や伝統ある神社、寺などの名所、さらに伝統行事などを題材に作られています。かるたで、郷土を学びましょう。

「田原本ふるさとかるた」は、町観光協会がA4版サイズで作成していたものを、その協力により町が通常のかるたサイズ（タテ9cm、ヨコ6.8cm）に縮小するとともに、絵札はそのまま読み札およびその裏の解説文について内容・単語を小学生が理解できる平易なものに改めています。

田原本は、「自然と歴史・文化が育む新しい生活拠点 たわらもと」という町のキャッチフレーズにもあるように、有名な遺跡や伝統ある神社やお寺、年中行事がたくさん残されていて、今の生活と調和した町です。「田原本ふるさとかるた」は、こうした町の文化財や名所を題材にして、絵札40枚、読み札40枚で構成されています。通常のいろはかるたとは異なり、読み札の最後に町内の名所・旧跡や年中行事の単語がキーワードとなって読み込まれており、それと対応する絵札を探索して遊びます。

これから、「田原本ふるさとかるた」を通して、町の名所・旧跡をご紹介します。と思います。



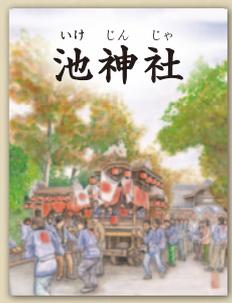
手のひらサイズの「田原本ふるさとかるた」。有名な遺跡や伝統ある神社やお寺などを題材とした40首のかるたです。



おお じん じゃ
多神社
安万侶さん
古事記を書いたよ

説明文

おおじんじゃ おお
多神社は多にあって、「古事記」を書いた太安万侶（おおのやすまろ）で有名な多一族の氏神です。古くからの大きな神社で、江戸時代（えどじだい）中ごろに建てられた本殿（ほんでん）（1735年）は県の文化財に指定されています。三輪山・多神社・二上山は、ほぼ東西一直線（とうざいいつちよくせん）にあり、春分の日・秋分の日（しゅうぶんの日）には、三輪山山頂（さんちやうさん）から日（ひ）が昇（のぼ）り二上山山頂（にじやうざんさんちやう）に沈（しず）むのが見られる特別な位置（とくべつないち）にあります。



いけ じん じゃ
池神社
秋まつり
太鼓がひびくよ

説明文

いけじんじゃ ほうきじ
池神社は法貴寺（ほうきじ）にあって、法貴寺天満宮（ほうきじてんまんぐう）ともよばれる古くからの神社で、機織（はたおり）の神様（かみさま）をおまつりしています。10月の秋祭り（あきまつ）には、5台（だい）の山車（だし）が村（むら）の中（なか）をめぐって、たいへん賑（にぎ）わいました。

人の動き

平成25年3月1日現在

人口	32,872人	(前月比)	-12人
男	15,724人	(前月比)	-12人
女	17,148人	(前月比)	±0人
世帯数	12,143世帯	(前月比)	+5世帯

資料：住民基本台帳（外国人人口・世帯を含む）

今月の表紙

田原本幼稚園の卒園式で、園長先生から修了証書を受け取る園児。先生の顔を見て、背筋をピンと伸ばす姿に、成長を感じさせられます。

編集後記

■光陰矢のごとしとはよく言ったもので、私にとって社会人1年目となるこの1年は、まさしく矢のように過ぎ去っていきました。春の陽気にのんびりしていたら、時間の流れに置いていかれるかもしれません。そうならないように、今年度も気を引き締めて、親しまれる広報紙づくりに取り組んでいきます。 昂

■12月号で実施した広報紙アンケートに、55通の回答がありました。さまざまなご提案をいただき、ありがとうございます。これを踏まえ、4月号から紙面を一新しました。今後、皆さんの意見も参考にしながら、より良い広報紙づくりに励んでいきますので、皆さんどうぞよろしくお願ひします。 永

